

## 實行方法

大會に於て説明す。

# 【三】ファツシヨ粉碎闘争に 關する件

提案 本部理事會  
説明 大 森 種 市

## 主 文

プロレタリア陣營の強化と擴大を阻害せんとする無産階級の階級的意識の昂揚を抑制し反動的ブルジョア政治政策の意圖に與みしつゝプロレタリア陣營の強化擴大を阻害せんとするファツシヨ運動を徹底的に粉碎せんとするものである。

## 理 由

### ファツシヨの特質

一、ファツシヨ一般の規定

(一) ファツシヨは共産主義又は社會民主主義の如く國

現するやうに見える。しかし、ファツシヨはブルジョアジーの反動支配の一形態にすぎないのであつて、イタリーのファツシヨ黨の如く、ドイツの國民社會主義労働黨の如く、必然に、ブルジョアジーと結合するその支持物にすぎないものである。

(五) ファツシヨは國家主義、民族主義を強調し、議會主義を排し、又暴力を讚美する、それ故に最悪のブルジョア反動である。

### 二、わが國に於けるファツシヨ

(一) 我國に於けるファツシヨはファツシヨの一般の規定の範疇を出づるものではなく、世界恐慌の眞只中にあつて (1) 獨占資本の支配の強化金の危機や恐慌による中間社會層の生活の不安、窮乏。(2) ブルジョアジーの政治支配の動搖及び中間社會層の疑惑、不満。(3) 日支戦争と第二次世界戦争の危機によつて發生したものである。

(二) 特に××の内部の中位以下の××の間に發生したファツシヨを車軸として發展せんとしてゐる。これらの中位以下××は言ふ迄もなく中間社會層の一部分であつて軍縮による失業懸給減額の脅威その他ファツシヨ發生の一般的社會的條件に基づいてロンドン協定の前後、結成されたものである。これらには現在、二分派、即ち、右翼——暴力主義——左翼——ヒットラー的主義とある。

實際に完成された理論體系ではなく帝國主義資本主義の矛盾の上にその國々の特殊の情勢に應じて發生する帝國主義ブルジョアジーの反動の一形態である。従つて國々によつてそれ／＼の特質をそなへてゐる。

(二) ファツシヨは帝國主義ブルジョアジーの反動化した正常的な支配とは區別さるべきである。ファツシヨは一方にはプロレタリアの政治勢力と決定的に對立すると同時に、他方にはブルジョアジーの正常的な支配形態に對しても對立するが、究局においては帝國主義ブルジョアジーの支柱たるものである。

(三) ファツシヨ支配の實現される二條件はブルジョアジーの正常的な支配の力の喪失、之れに代はるプロレタリアの政治勢力の劣位である。かやうな情勢の下においてはファツシヨはブルジョアジーの支配を維持し又プロレタリアの擡頭を暴壓するために急激に増大する。しかし、ブルジョアジーが正常的な支配の力を喪失するに到らなくともプロレタリア政治勢力の擡頭ブルジョア政治支配の弱体化、即ち經濟の混亂搖惑恐慌によつてブルジョアジーとプロレタリアの中間を浮動する社會層の生活の窮乏不安、不満が極度に高まるにつれ、これらの社會層……特に××……を動員して漸時勢力を加へる。

(四) それ故に多かれ少なかれ反資本主義的扮裝を以て出

現在左翼が優勢である。

(三) ××のファツシヨと直接、間接に結合するファツシヨに生産黨その他の諸團體並に無産の陣營より轉落せる社會ファツシヨとして國民社會黨準備會並びに赤松を旗頭とする社會民衆黨内の一派があるのであるが、斯くてこの傾向はファツシヨと社會民主主義——無産市民層——農民——と労働者階級との分裂を必然とする状態にある。これらファツシヨの諸勢力は、町奴的繩張りや雜然たる志に向ひ紛争、對立をつゞけつゝある。

(四) 我がファツシヨは未だ萌芽期にあり、又プロレタリアの政治勢力が強力でないために當面反資本主義的色彩を強く表現してゐる。しかし事實は單に二三の財閥への憎惡を向けることによつて資本主義に對する中間社會層の不滿を巧みに反らそうとするに過ぎないものである。

(五) これらのファツシヨ諸勢力の共通するところの主張は (1) 資本主義を世界資本主義の體制に見ないで派立した國民經濟の體制と見ること。(2) プロレタリアの政治勢力に對して敵對すること。(3) 國民主義——民族主義——國家主義を強調すること。(4) 實質的には國家資本主義であるところの國家社會主義をお題目とすること。(5) 無産大衆のあらゆる××に於て遂行されるブルジョアジーの帝國主義戦争に賛成すること。(6) 事實はブルジョアジー